

高等学校 令和7年度（3学年用）教科 人間と社会 科目 人間と社会

教科：人間と社会 科目：人間と社会 単位数：1 単位

対象学年組：第3学年 1組～8組

使用教科書：（東京都教育委員会著作準教科書 人間と社会）

教科 人間と社会 の目標：「自己を実現する」自己の活かし方・伸ばし方を知る。進路実現への行動力を身に付ける。

【知識及び技能】人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。

【思考力、判断力、表現力等】「自己理解・自己管理能力」を育成する。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。

科目 人間と社会 の目標：「自己を実現する」自己の活かし方・伸ばし方を知る。進路実現への行動力を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。	「自己理解・自己管理能力」を育成する。	主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	人間と社会ガイダンス 支え合う社会「防災マップづくり」	他者との話し合いを通して、生徒自身の判断基準を高めることができる。	○	○	○	3
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	チームを動かす力	他者との話し合いを通して、生徒自身の判断基準を高めることができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	主権者・成年としての権利と責任	自分自身の権利と責任を考え、学ぶことができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	地域社会を築く	地域合同防災訓練を通し、地域社会について考えることができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	働くことの意義	自身の特色を踏まえ、働くことの意義について理解することができる。	○	○	○	4
【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】	役割と責任	社会で生きることと、役割を担い責任を果たすことについて考えることができる。	○	○	○	4	

2 学 期	主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。						
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	マナーとルール	都立高校生のマナーやルールに対する現状について学び、マナーやルールの意義について考えることができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	マナーとルール	都立高校生のマナーやルールに対する現状について学び、マナーやルールの意義について考えることができる。	○	○	○	4
3 学 期	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	ワーク・ライフ・バランス	ワーク・ライフ・バランスについて学び、実現のために何が必要か考えることができる。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 人間関係構築能力、将来設計能力及び自己実現能力を育成する。 【思考力、判断力、表現力等】 自己理解・自己管理能力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に自己の在り方生き方を考え、たくましく生きる態度を育成する。	これからの生き方を考える	これまでの学習を通し、幸せな世の中にするために何ができるか考えることができる。	○	○	○	4
						合計	39